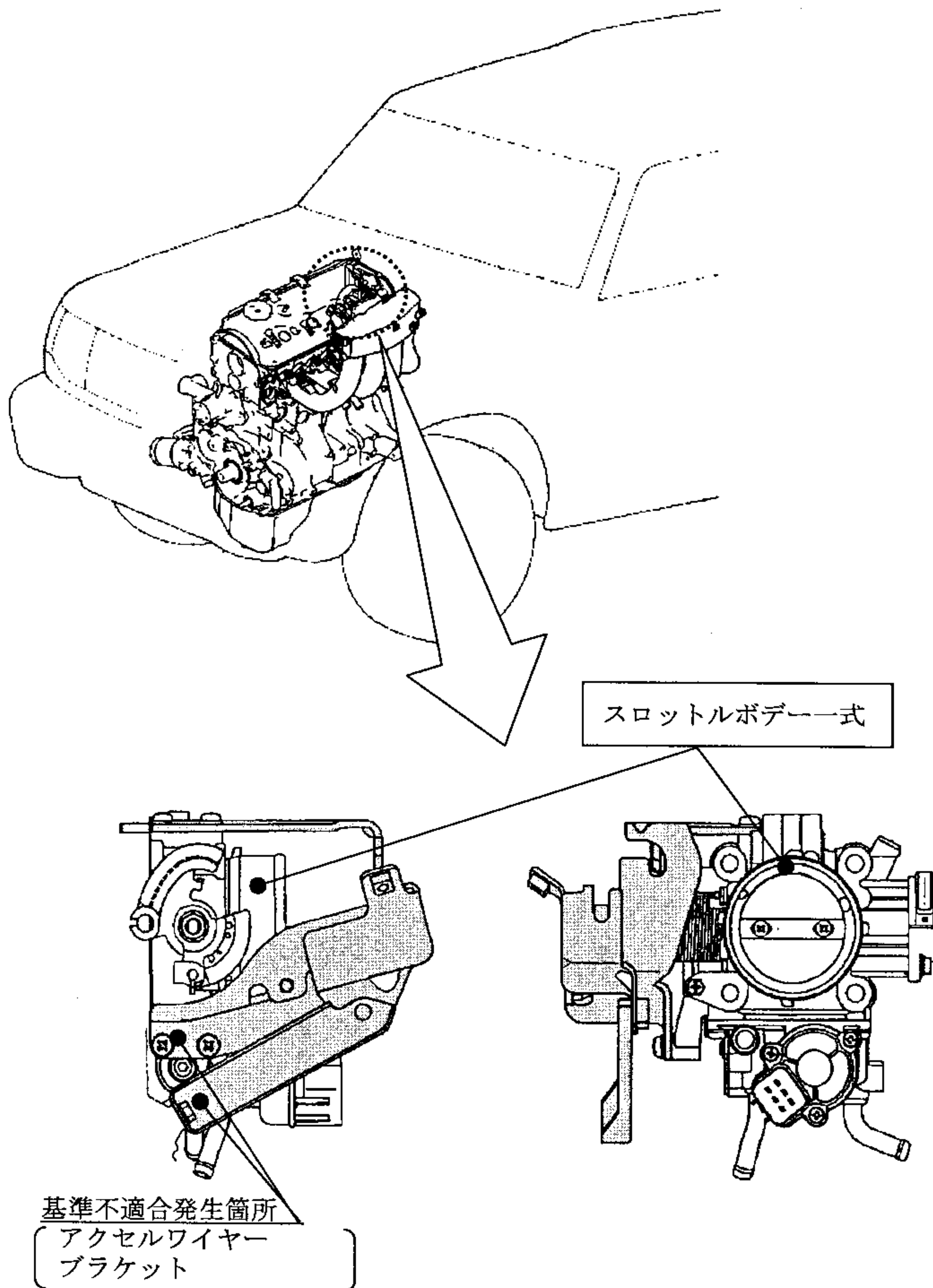


改善箇所説明図



スロットルボデーの構成部品であるアクセルワイヤーブラケットの強度が不足しているため、エンジンを特定の高回転で連続運転した場合、共振によって当該ブラケットに過大な応力が発生することがある。そのため、当該ブラケットに亀裂が発生し、最悪の場合、当該ブラケットが折損し、アクセルケーブルの保持ができず、アクセル操作ができなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、スロットルボデーを点検し、未対策品が装着されているものはスロットルボデー一式を対策品と交換する。

注：図中の 内は交換部品を示す。

識別：アクセルワイヤーブラケット上面に白または黄色のペイントを塗布する。